

ノロウイルス

ノロウイルスは、乳幼児から高齢者までの幅広い年齢層で急性胃腸炎を引き起こす、ウイルス性の感染症です。主に冬場に多発し、10月頃から流行がはじまり12～1月にピークを迎えますが、年間を通して発生します。人の腸管のみで増殖しますが、乾燥にも強いうえに液中でも長期間生存が可能です。感染力が非常に強く、少量のウイルス（10～100個）でも感染・発症します。

食品からの感染だけでなく、人から人への感染も多いため、対策を考えていきましょう。

感染経路

- ①感染した調理従事者からの手指を介した二次汚染。
- ②汚染された食品や二枚貝。
汚染された食品を加工したときの調理器具。
- ③感染者の嘔吐物やふん便など。
手すり、ドアノブなどからの二次汚染。



予防・対策

- こまめに手洗い
(トイレ後、嘔吐物・排泄物の処理後、
食品を取り扱う前) 2回洗浄→よく拭く→消毒
- 食品はよく加熱をする。



食品と調理機器

ノロウイルスは85℃1分以上の加熱によって感染性を失うため、特にカキなどの食品は中心部まで十分加熱をすることが重要です。感染した食品を扱った、包丁やまな板、食器などをそのまま生野菜など生食するものに用いないよう、調理機器をよく洗浄し、0.1%に希釈した次亜塩素酸ナトリウムで消毒することも有効です。



当院では栄養指導を行っています

糖尿病を始めとする生活習慣病の食事療法についての説明のほかに、食べる量が減って困っているなどの食事についての相談も行っています。どんな些細なことでも食事について話を聞いてみたい方はお気軽に声をお掛けください。【糖尿病の方、高血圧の方、肥満の方、介護食について など】

申し込み方法

医師の指示が必要なため、ご希望の方は診察時に主治医に申し出てください、希望日時をご予約ください。外来・入院ともに午前、午後で実施しております。

※指導料については保険の自己負担率によって異なりますので、詳しくは総合受付にてお尋ねください。